

東京都母体救命搬送システムの実施状況の推移について

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(12月まで)														
東京都出生数(暦年)		106,027人	107,401人	109,986人	110,629人	—														
東京都妊産婦死亡数(暦年)		3	7	3	3	—														
母体搬送受入件数(周産期母子医療センター)		1,912	1,999	2,080	2,029	—														
母体救命搬送システム運用実績等	母体救命搬送事例件数	62	95	110	123	130														
	搬送種別	一般通報	17 (27.4%)	30 (31.6%)	36 (32.7%)	36 (29.3%)	56 (43.1%)													
		転院搬送	45 (72.6%)	65 (68.4%)	74 (67.3%)	87 (70.7%)	74 (56.9%)													
	収容施設種別	スーパー総合周産期センター	35 (56.5%)	50 (52.6%)	67 (60.9%)	67 (54.5%)	66 (50.8%)													
		うち当番病院としての受入れ	17 (27.4%)	26 (27.4%)	30 (27.3%)	33 (26.8%)	34 (26.2%)													
		総合周産期センター(スーパー以外)	16 (25.8%)	34 (35.8%)	31 (28.2%)	35 (28.5%)	25 (19.2%)													
		地域周産期センター・周産期連携病院	10 (16.1%)	9 (9.5%)	12 (10.9%)	20 (16.3%)	29 (22.3%)													
		その他	1 (1.6%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	10 (7.7%)													
	母体死亡事例数	1	6	2	2	0														
	重篤・重症症例の割合	43 (69.4%)	63 (66.3%)	76 (69.1%)	97 (78.9%)	88 (67.7%)														
	母の年齢が35歳以上	20 (32.3%)	42 (44.2%)	51 (46.4%)	53 (43.1%)	42 (32.3%)														
	平均搬送時間(覚知～病着)	42.6分	40.2分	42.0分	41.4分	42.1分														
	平均選定時間(最終的な受入先決定まで)	9.3分	11.5分	13.2分	10.5分	11														
	平均選定時間(受入先確保まで)	6.4分	7.4分	7.1分	7.2分	6.2分														
	平均選定回数(指令室及び医療機関合計)	1.7回	2.0回	2.2回	2.0回	2.2回														
	診断後疾患名別実績	上位4項目		件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合			
出血性ショック		24	38.7%	出血性ショック		29	30.5%	出血性ショック		42	38.2%	出血性ショック		44	35.8%	出血性ショック		41	31.5%	
産科DIC		9	14.5%	産科DIC		16	16.8%	産科DIC		19	17.3%	産科DIC		30	24.4%	産科DIC		20	15.4%	
脳血管障害		6	9.7%	激しい痛み		9	9.5%	脳血管障害		7	6.4%	脳血管障害		7	5.7%	激しい痛み		12	9.2%	
呼吸不全		4	6.5%	呼吸不全		6	6.3%	激しい痛み		5	4.5%	激しい痛み		6	4.9%	意識障害		9	6.9%	
診断後疾患名別実績																				